

弗為胡成 (なさずんばなんぞならん)

No.1 2020.5.7

(この学年通信は保護者の方にも見せましょう)

1ヶ月ぶりの登校、ならず



200名の新入生の皆さん、保護者の皆様、改めましてご入学おめでとうございます。4月8日(水)の入学式は新入生と教職員のみで厳粛に行われました。様々な懸念がある中お子様を送り出してくださった保護者の皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、世の中は今大変な状況に陥っています。テレビやSNSから大量の情報が流れ、それに影響されて人々は気分が沈んだり攻撃的になったり、どこか穏やかな気持ちではいられなくなっている雰囲気があります。そんな状況の中で受験を乗り越えて庄和高校に入

学した皆さん。普通に登校することも、のびのびと外出することも叶わない中、どんな思いで過ごしてきたでしょうか。今日までの自分を振り返りつつ、今こそどんな風に自分を成長させていきたいか考えてみてください。

私たち学年団としては、41期生の皆さんには次のような目標を持ち、高校生としての学びを深めていてほしいと考えています。

協調性を身につけ、自主、自律して前に進む

『協調』とは性格や考え方、価値観の違う者同士が互いに譲り合って共存していくことです。これは人々の違いを受け入れた上であらゆる問題を共に解決していくことであって、「人と衝突しなければよい」ということではありません。『自主』とは自分で物事を決定していくことです。これは自分の好きなように物事を決めていくのではなく、人の考えを聞いたり先を見通したり、周囲を見渡したりなどして適切な判断を自分の力で下して行動していくということです。『自律』とは「自らを律する」の言葉通り、自分の行動を自分自身で決めた基準に従って行動することです。先日、庄和高校のホームページの記事でとある先生が「慎独(しんどく)」ということばを取り上げていましたが、それに通じるものがあります。まだ読んでいない人は『徒然日誌』のページを開いてみてください。

そこで、学年通信のタイトルを見てみましょう。これは漢文(古代中国語)で書かれているので、四字熟語のように読めません。書き下し文(日本語)に直すと『なさずんばなんぞならん』となります。『行動を起こさなければ成功しない』という意味です。つまり、目標を達成するためには自分の意志で行動を起こす必要があるということです。そして行動を起こすためには勇気が必要ときもあります。さあ、行動しよう！そしてその勇気や努力を、賞賛し合える集団になろう！



★1学年団紹介

担当・名前	教科・担当	部活動
【学年主任】 奈良 浩道	保健体育	陸上競技部
	高校生だぞ 自分のため。為せば成る。	
1組 【担任】 小澤 雄基	理科	卓球部
	入学おめでとうございます。 前進あるのみ。何事にも全力で取り組みましょう。	
2組 【担任】 鈴木 美奈	社会	バドミントン部
	積み重ねを大切に。 濃厚な3年間にしましょう！	
3組 【担任】 隻手 克尚	英語	野球部
	入学おめでとうございます。 勉強が第一、部活動も第一。サポートします。	
4組 【担任】 角田 龍児	数学	ソフトボール部
	3年間はあっという間です。学校のルールの中で十分に楽しんで下さい。1年間よろしくお祈いします。	
5組 【担任】 藤分 亮輔	情報	バドミントン部・卓球部
	入学おめでとうございます。 一生に一度の高校生活、全力で楽しんで下さい！	
6組 【担任】 松尾 恵里	保健体育	女子サッカー部
	入学、おめでとうございます。長いようで短い高校生活。 ぜひ、一生モノの友人を見つけてください。	
1・2組 【副担任】 八島 正悟	国語	陸上競技部・男子テニス部
	入学おめでとうございます。 お互いに切磋琢磨できる1年間にしましょう。	
3・4組 【副担任】 栗山 孝之	社会	女子バレーボール部・演劇部
	入学おめでとうございます。 充実した3年間を過ごしてください。	
5・6組 【副担任】 笠原 ゆりあ	国語	吹奏楽部
	たくさんの人と関わり、 あらゆることに挑戦していきましょう！	

休校中のこと覚えておいて

作家・あさのあつこさん（『バッテリー』が有名ですね）のメッセージが2020年3月22日の朝日新聞デジタルに掲載されていました。以下に引用します。

日本中の多くの学校が、突然お休みになりました。卒業や学年が上がる直前の3月に、自分でちゃんとお別れができず、友達と急に断ち切られてしまった人もいるでしょう。学校で勉強するはずだった多くの時間も奪われてしまいました。

当たり前が続くと思っていた日常が突然くると変わる、あるいは消えてしまう。このことを、みなさんにはじっくり考えてほしいのです。それも個人の事情じゃなく、国や社会の事情で変わってしまうことがあるんだ、ということ。

だからこそわたしは、みなさんが主体的にこの時期を生きてほしいと思います。自分が何をしたいか、何をすべきで、何をしたらいけないのか。大人たちの言うことを全部うのみにするのではなく、自分で考えて動いてください。

「別れちゃう友達がいるから、どうしても会いたい」と感じるなら、会いに行ってもいい。その場合は、手洗いをちゃんとしようとか、少しせきが出ているから今日はやめようとか、考えてみましょう。そして自分が動ける範囲で動く、ということをやってみてください。

いま世の中にはいやな空気があふれています。トイレットペーパーを買い込んだり、マスクをせずに街を歩く人を「非常識だ」と言ってみたり、デマや不正確な病気の情報に右往左往したり。これはウイルスのせいだと思いますか？

実はわたしには、今まで見えづらかった弱点や短所が、はっきり表れてしまっただけに思われます。「わたしとあなたはちがう」「ちがうから敵だ」「ちがうから許さない」。そう言って相手を攻撃して安心するのは、大人の社会だけでしょうか。学校ではなかったでしょうか。しかしそんな言葉は、今のような状況を悪くしても、良くすることはありません。

でも、もしかするとこれはチャンスかもしれません。

大人は大きな出来事があると騒ぎ、過ぎればすぐ忘れてしまいます。でもみなさんには、一人ひとりの身に降りかかったことを覚えておいてほしい。

友達と会えない悲しみ、学校から解放された喜び、ドタバタする大人を見てうんざりした気持ち、医療現場などで必死に働く大人をすごいと思った気持ち。自分の言葉で友達や家族、大人たちに話してみてください。なぜならそれが、あなたたちが大人になった時、こんな騒動や危機を起こさない力になるからです。世の中を変える力になるからです。

わたしたち大人も、この騒動が一段落した後、「命を守るため」という言葉の下に子どもたちに何をしたいのか、ちゃんと検証しなければいけないと思います。

今後の予定について

- ① ホームページ等で連絡があったように、学校再開は6月1日（月）の予定です。
- ② 予定されている主な行事については『祝入学（青い表紙）』の6ページを参照し、持ち物や整容などの不備がないように準備してください。
- ③ 引き続き庄和高校のホームページやメール配信で最新の情報をお知らせしていきます。こまめにチェックしてください。

休校中の課題について

- ① 5月6日（水）までの課題一覧をホームページにアップしました。
- ② 5月7日（木）以降の課題については、これまでと同様の方法で各自確認してください。
- ③ 教科書を使用した課題が増えていくと思います。学校の再開はまだ先ですが、高校生活は始まっています。気持ちを新たにして、取り組んでいきましょう！